

宮崎県の養豚場で豚熱の患畜を確認！ （国内103例目(宮崎県1例目)）

所在地：宮崎県都城市（4月10日患畜確認）

飼養状況：約5,500頭（うち子豚約3,000頭）

野生いのししから豚熱陽性を確認！

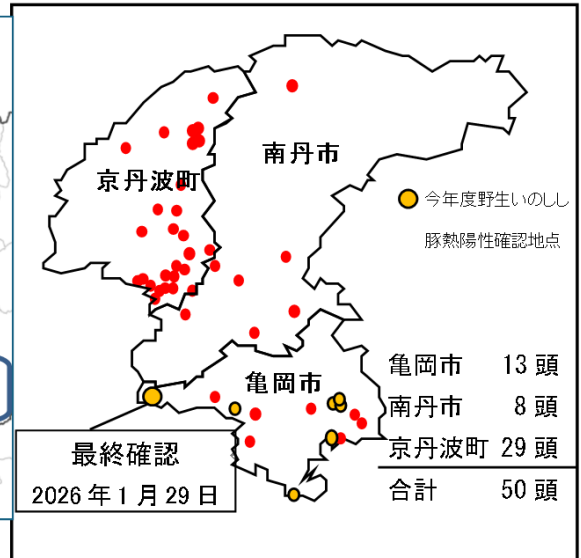
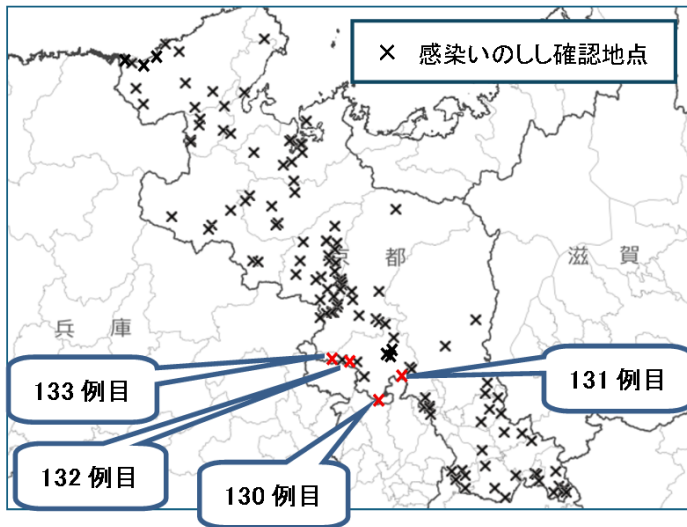
所在地：丹波篠山市（3月21日捕獲）

10km圏内に京都府の養豚場を含む

☆京都府内（亀岡市）で捕獲された野生イノシシからも豚熱陽性が継続的に確認されており、ウイルスによる感染が広がっています。

府内野生いのしし豚熱陽性確認状況

管内野生いのしし豚熱陽性確認地点



- ワクチンを接種しても、全ての豚が免疫を獲得するわけではありません。
- 特に子豚では、母豚から移行する免疫量の影響を受けるため、ワクチンの効果が安定せず、免疫を持たない時期が必ず存在します。
- ワクチンを接種していても、安心せずに予防対策の徹底をお願いします。

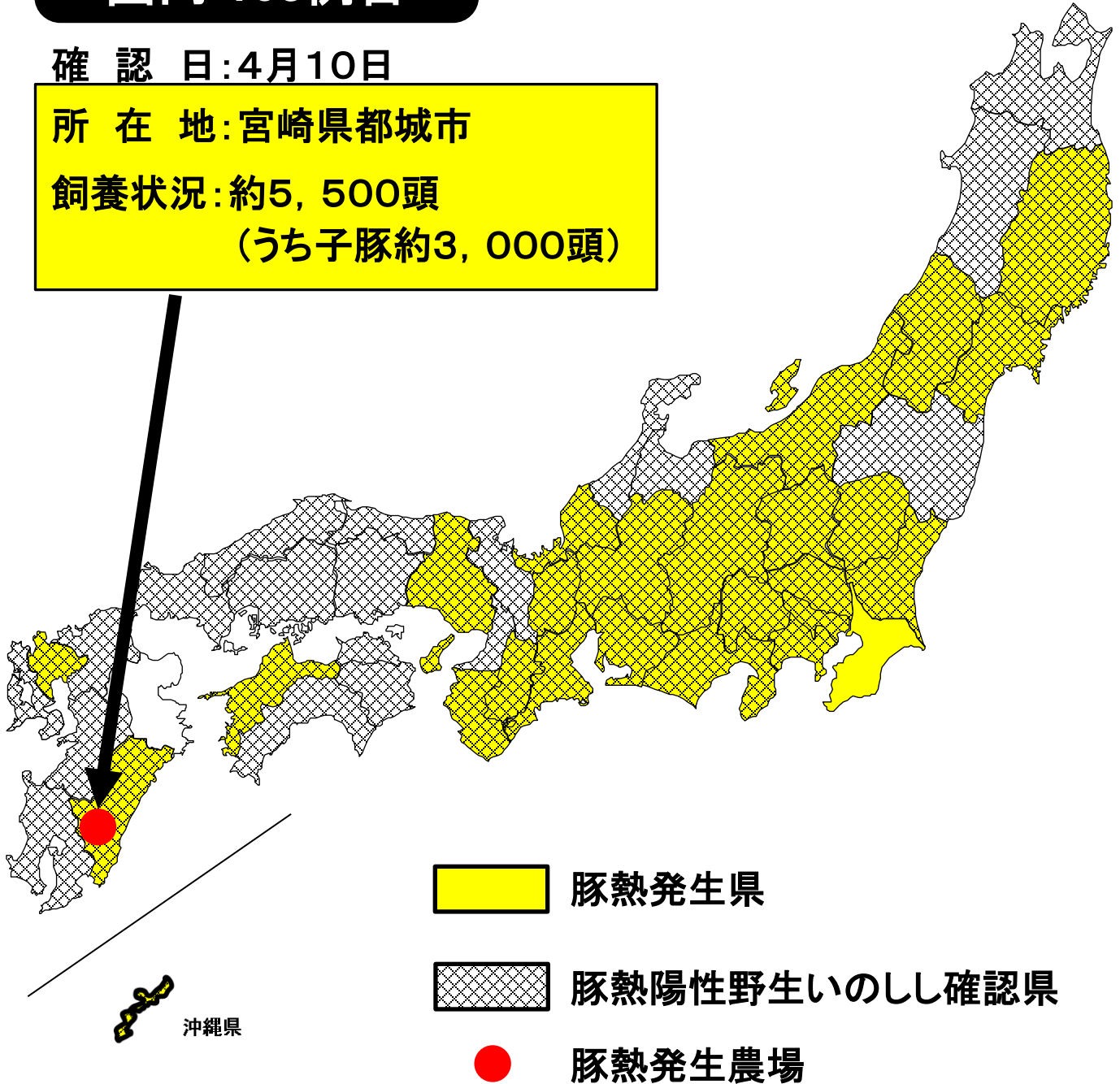
豚熱発生状況【R8.4.10現在】

国内 103例目

確認日:4月10日

所在地:宮崎県都城市

飼養状況:約5,500頭
(うち子豚約3,000頭)



なお、宮崎県内では、豚熱ワクチンを接種しているため移動制限、搬出制限はありません。